

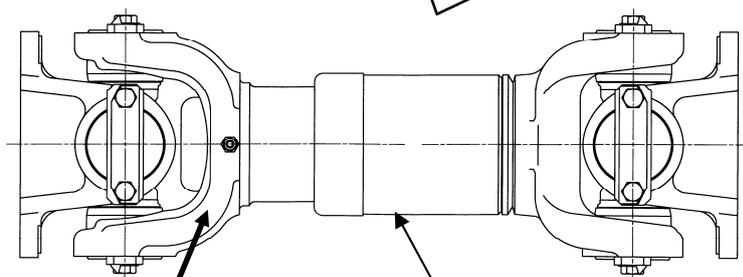
改善箇所説明図



← 車両前方

← 後車軸側

変速機側 →



基準不適合発生箇所

プロペラシャフト

プロペラシャフトのスプラインヨークの熱処理が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該部位に亀裂が生じ、最悪の場合、プロペラシャフトが破損し、走行不能となるおれがある。

改善の内容

全車両、プロペラシャフトを良品と交換する。

注：□内は、交換部品を示す。

識別：スプラインヨーク部に、白色ペイントを塗布する。